

先進地事務調査について

1 目 的

毎年開催している障害者及びその保護者団体と当委員会との意見交換会では、災害時には障害特性に配慮した福祉避難所へ速やかに避難したいとの要望を受けている。

障害者とその家族が、災害時に迷うことなく避難行動をとることができるよう、福祉避難所の充実や個別（避難）計画の策定は急務である。

令和5年3月定例会の防災対策に係る一般質問では、「芽室町民避難行動原則の策定内容」、「福祉避難所の指定の拡充」、「個別（避難）計画の作成状況」に課題があると町長答弁もあったことから、先進事務調査を通じ、本町における「誰一人取り残さない防災体制」の構築に向けた調査研究を深め、政策に反映することを目的とする。

2 視察先

(1) 宮城県遠田郡美里町 人口約 23,000 人

個別避難計画の策定を終えている県内2自治体のひとつが美里町であり、障害者に配慮した福祉避難所運営に関する要綱を制定している。

(2) 宮城県亘理郡山元町 人口約 11,500 人

町が福祉避難所として指定・協定締結している施設が多数存在しており、令和5年度から避難行動要支援者一人ひとりに必要な支援計画である「個別避難計画」の策定に取り組んでいる

<調査のポイント>

- ・福祉避難所等における障害者支援について
- ・障害者（団体）に対する町の支援について

3 日程 令和6年7月18日～19日

4 予算（概算）

・旅費（常任委員会費用弁償）	589千円	
・旅費（職員旅費）	74千円	
・バス借上料	209千円	合計 872千円

5 派遣委員等

No.	所 属 等	氏 名	備 考
1	厚生文教常任委員会 委員長	中村 和宏	議会運営委員
2	厚生文教常任委員会 副委員長	中田智恵子	議会運営委員
3	厚生文教常任委員会 委員	伊藤 稔	
4	厚生文教常任委員会 委員	小笠原 等	
5	厚生文教常任委員会 委員	堀切 忠	
6	厚生文教常任委員会 委員	立川 美穂	議会運営副委員長
7	厚生文教常任委員会 委員	早苗 豊	
8	厚生文教常任委員会 委員	鈴木 健充	副議長
9	芽室町議会事務局総務係 主査	上田 瑞紀	

6 スケジュール

6月	常任委員会先進地調査取り組みについて（委員共有）
7月	視察調査（予定）
10月～11月	自由討議、委員会調査
12月	12月定例会議において視察報告
2月	関係団体との意見交換会（取組成果報告）